

ラヂオきしわだ番組審議委員会第五回議事録

開催日時 平成 24 年 2 月 16 日 15 時から 16 時

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	片山智信	ご欠席委員	烏野誠一
	谷口真澄		杉本昇
	西村静代		池添伊津夫
	芦田有香		

放送局長 八木雄一郎 同席

事務局長 松谷廣志 同席

監事 片山陽子 同席

1. 番組審議委員長の片山智信氏が開会を告げ、八木放送局長より番組構成概要について、説明した。
番組表に沿って、概要を説明の上、ラヂオきしわだの聞き方、FM放送で、テレビ岸和田の再送信で、インターネットのサイマル放送で、スマートフォンで聞くことができることの記述があることを説明した。これはチラシでもあり、駅前等で配布していくことも説明した。
また、2月・3月でパーソナリティやDJをしている人たちの中で、進学、就職などで、番組が編成変更されることを説明した。
2. 「むんむのやってるでー・フライデー」「カーマインの音魂」の番組を審議いただいた。
むんむは女性で新世界の串たんのテーマソングを歌っている、カーマインは男女のデュオのともにシンガーソング・ライターであることを説明する。特にカーマインの番組には毎回少なくとも5～6通、多い時は15通くらいのメールが来る番組になっていることを説明した。
片山委員長より「岸和田駅前で行っているグループか？」との質問があり、それは「四つ葉」、「宝奏」というグループで、別の時間帯に番組をもっていることを説明した。
3. 議長より次の点を提案され、それに対し以下説明した。
岸和田出身の歌手にここへきて歌ってもらったらどうかと提案があり。
今までもやったことがありますとお答えし、プロモーションに来られる歌手もいらっしゃるし、岸和田出身の摩耶あきらさんには番組をもってもらっていることを説明した。
また、議長から「町を沸かすこと、ラヂオきしわだを知ってもらうことが大事」とのご意見をいただき、音楽だけでなく、関心を持たせられるもの、聞いてもらえる番組がいるとの意見いただき、こちらからは例えば年配者に出て頂いて話を聞く「古老に聞く」という番組のあることを説明した。
同様議長よりチラシを銀行や公民館、浪切ホールなどの公共施設に置かしてもらうようにすればどうかとの意見あり浪切ホールにはおかしてもらうことになっていると回答した。

また、災害の時にはやはりFM放送が二次災害を防ぐには一番役立つというのは今回の東日本大震災の事でも実証されているのでというご意見をいただいた。これに対して2月13日に公共コモンズ（ネットワーク）というTV局、ラジオ局を集めた会合がありその加入方針を説明し、（そこに出席の他のコミュニティFM局は市役所がやっている）、またラヂオきしわだは市役所の危機管理室との防災協定の話が検討進捗事情を説明し、消防署との連携を行っていることを説明した。

放送局長からFMラジオ局を立ち上げたいと言うところから参考にしたいという問い合わせが来ることや、大手の放送局から「番組の完成度が高い、大手は番組の枠を与えっぱなしで、ラヂオきしわだは構成をきっちりしている」と評価が寄せられ視察に来られていることを紹介した。

今回は若手の芸人さんが作っている番組をご審議願う予定。

以上